

大津小便り

平成二十八年
六月二十四日(金)
N.O.四
文責 吉良智恵美

友情・努力・笑顔
今こそ一致団結
心一つに
大津っ子
がまだせ熊本

運動会の頑張りを「学び」につなぐ

運動会が大成功に終わり、いよいよ、子どもたちは次のステップに進みます。つまり、六年生をリーダーにした「安心・安全で楽しい学校づくり」への行動化です。

六月六日(月)に本年度最初の委員会活動を実施し、今年度の取組内容を決めました。そして、翌週の十三日(月)の昼の放送で(体育館が使用できないため)、各委員会の取組を全校に発表したところです。

児童会役員は、朝のあいさつ運動を始めます。この前の雨の日には、「今日は、栽培委員会での草取りは中止します。」と言う残念そう？な連絡が聞こえてきたり、図書委員会からの貸し出しの放送が聞こえてきたり、それぞれの委員会が動き出しました。

「有言実行」・・・各委員会の意欲ある取組に期待しています。

地震の影響で延期されていた体力テストやスポーツテストも始まりました。運動場は大丈夫ですが、本来は、体育館のフロアで実施するシャトルランは、体育館前の舗装エリアで実施したり、その他の調査は児童玄関や廊下を使ったりなど工夫して実施しました。

もちろん学習にも熱が入り出しました。担任の話をしっかりと聞き集中して頑張っています。「自分の考えを持ち、友だちと伝え合い、深めること」が大事です。



音楽と理科の学習風景

校長室の胡蝶蘭(こちようらん)

校長室には、胡蝶蘭のかわいい鉢が二鉢あります。三年前に頂き、肥料もあげず水しかやらないのに、毎年かわいい花が咲いていました。今年も、三月頃から咲き出していたのですが、地震で二鉢とも床に転げ落ちてしまいました。一鉢は鉢が割れ、もう一鉢は、葉が大きく裂け、花も折れてしまいました。(左下写真)「枯れるかも」と思いながら水をあげていましたが、何と一本の花芽が伸び出し、ぐんぐんと育ち、今は、かわいいピンクの花を咲かせています。葉は裂けたままですが、新しい葉っぱも大きく育ちました。(左上写真)

ひどく傷ついたのに、負けずに、もう一度花を咲かせた校長室の胡蝶蘭です。その生命力に脱帽です。私達にエールを送ってくれているような気さえます。



福島市の庭坂小学校からは、応援メッセージ付きのうちわが三百枚近く送られてきました。南阿蘇西小学校と分け合いました。また、熊本市在住の山口りえこさんから、自作のCDを一枚頂きました。ジャズ風の軽やかな曲で、給食時に活用予定です。

届けられた応援の声、そして義援金

・・・ありがとうございます

さらに、二十二日(水)の昼頃、ロアツソの巻選手と森川選手が本校に来校されました。近くまで来たのでと言うことでした。昼休みでしたので、本校職員の案内で、いくつかの教室を訪問されました。子どもたちは大喜びでした。また時間を調整して、Jリーガーと一緒に来てくださるそうです。

なお午前中には、書道家の西山嘉克氏の代理で山鹿市在住の石原さんと本校の式森さんが来校され、西山氏が書道のパフォーマンスで得た義援金を頂きました。



西山氏は、西原村などでも活動をされていたらしく、大津小も被災したことを聞き義援金を募ってくださいました。そうなんです。多くの皆さんにエールを送って頂いていきます。感謝の気持ちでいっぱいなんです。近く、東京の香取小学校の五年生からも、本校の五年生への応援メッセージと義援金が送付されてくる予定です。大津小のために、どんなお金の使い方が出るか、五年生に提案してもらおうことになっています。人との絆を大切にしていきたいです。



「いじめ防止」・・・校内人権月間中・・・

今月は「いじめ根絶月間」。校内人権月間として、心のアンケートや人権学習を全年で取り組んでいます。保護者の皆様で、気になることがあればお知らせを。



